

リビングラボ静岡の場

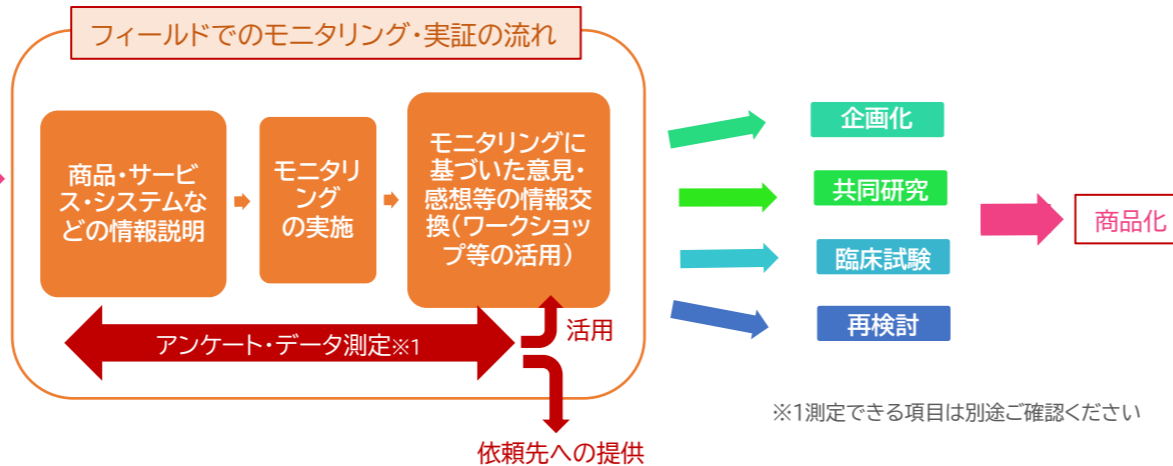
◆さまざまなステークホルダーで構成されたリビングラボ友の会をベースとした試行・実証のフィールド

静岡市駿河区の「健康長寿のまちづくり」の拠点である静岡市地域福祉共生センター「みなくる」において、静岡市と連携して、リビングラボの体制を整備し、リビングラボのモデルを構築しました。2020年度に住民主体の「リビングラボ友の会（コミュニティ）=LLC」を組織し、情報共有、意見交換、学びの場の提供などを行っています。その「場」を活用して、モニタリングやワークショップなどを行い、消費者の生の声を企業にフィードバックするとともに、地域住民の主体的なセルフケアの意識と技術を向上させる取組みを進めます。2021年度は、企業主体の「リビングラボ友の会（ビジネス）=LLB」を設置し、企業の皆様からの声をリビングラボに反映させることをめざします。

データヘルス・リビングラボ静岡では、主に、リビングラボ友の会（コミュニティ）のフィールドを活用して、開発試作段階の商品やサービス、システムなどのモニタリング、実証などを行い、その検証を行うことで、企画化や共同研究、臨床試験など、ビジネスモデルの構築に繋がる可能性を探るお手伝いをいたします。

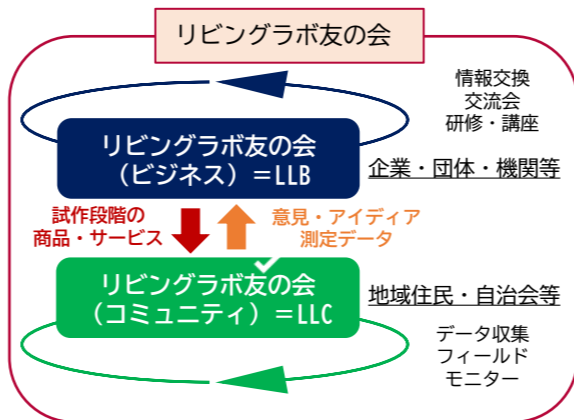
リビングラボ静岡活用のキーワードは・・・

- *スマートミール *栄養バランス *フレイル
 - *スポーツ栄養 *食環境 *健康経営
 - *お茶（効能、成分、品種） *機能性表示食品
 - *ヘルスツーリズム *ガストロノミーツーリズム
 - *ウェアラブル端末 *健康・食アプリ 他
- ※上記以外にも検討されているものがあればご相談ください。



データヘルス・リビングラボ静岡の役割(2)

- リビングラボ友の会を活用した交流・情報発信
 - *企業・団体向け「リビングラボ友の会（ビジネス）=LLB」の設置
 - *LLBでの情報発信、交流会の開催（会員サイト/オンライン等の活用）
 - *食関連・ヘルスデータ等に関する研修会・勉強会の開催
- (仮)チャレンジバンク(参加者バンク)の運営
 - *リビングラボ友の会(コミュニティ)=LLC会員に対する健康チャレンジ制度
 - *健康に関心の高い住民の参加意欲を活用した募集制度
 - *アンケート、モニター、臨床試験などの情報を随時発信しモニターを募集



「健康な食事」共創事例(2021年度)・・・リビングラボの場でさまざまな連携からスマートミール※3に準拠した「健康な食事メニュー」を開発

※3 健康づくりに役立つ栄養バランスのとれた食事のこと 厚生労働省の「生活習慣病予防その他の健康増進を目的として提供する食事の目安」等に基づき基準を設定

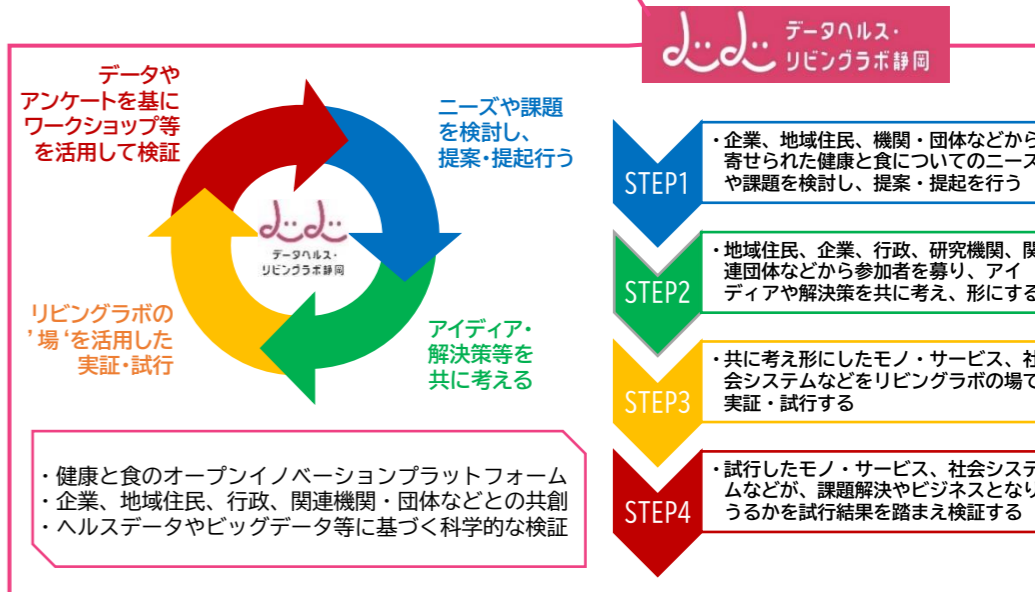
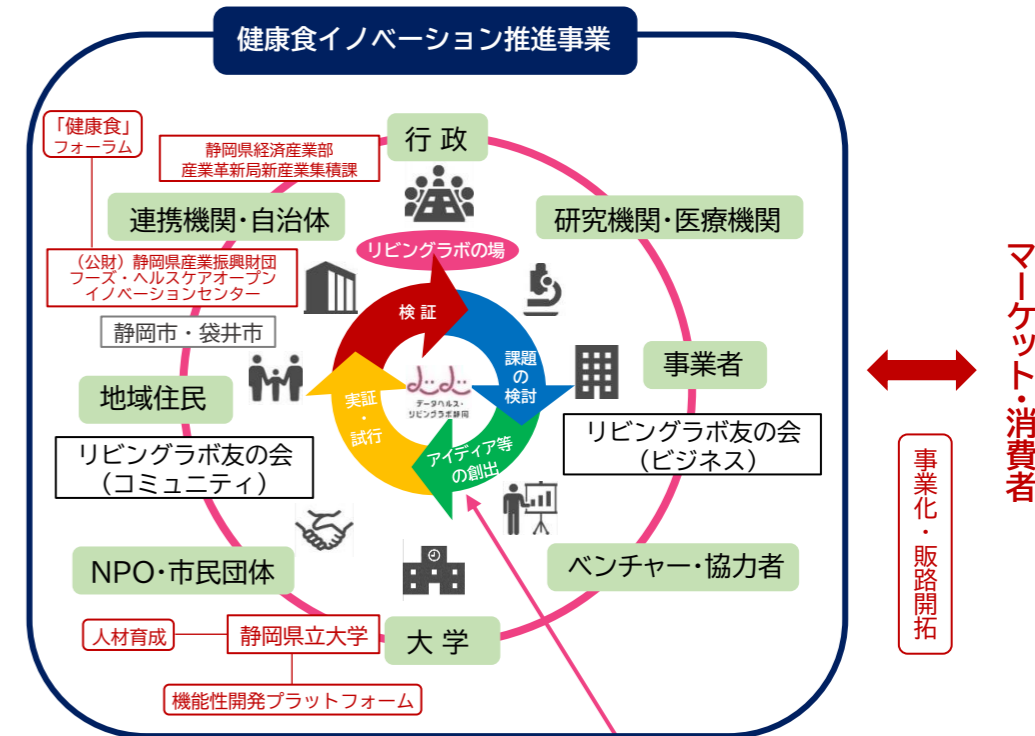
企業×リビングラボ静岡の成果

企業連携（健康経営）	外食産業	中食産業
静岡信用金庫×株式会社なすび ×静岡県立大学 企業に、食や栄養の情報をプログラムとして提供することで、社員の健康リテラシー向上を図り、健康経営を推進。提供された意見をもとにお弁当を企画販売。 静岡県立大学×NASUBI 「静岡ブランド健康食」弁当 2021年3月10日販売開始	ホテルクエスト清水 浮月楼×リビングラボ友の会(LLC) ×静岡県立大学 2021年4月1日 予約スタート 静岡ブランド健康食 ランチ・ディナー	株式会社天神屋×静岡県立大学 2021年3月20日 ウォーキングイベントにてお披露目 きちんと野菜 東海道・峠越え弁当（スポット商品）

リビングラボ静岡の場の活用



健康食イノベーション推進事業 概念図 ～データヘルス・リビングラボ静岡を中心に～



開発試作段階の商品・サービス・システムなどの実証事業の実施スキーム

